



# CODE XXX

コード・トリプルエックス CODE GEASS FAN BOOK

恋愛漫画家

For adult only





## 前作までのあらすじ

ナナリーと仲良くセックスするルルーシュ。

それを見ていたC.C.はルルーシュに迫り、いつものようにセックスを強要。何だかんだでC.C.を気に入ってるルルーシュもそれに応じる。事後、「ギアスなしで女を落としてみろ」と、やや挑発気味に提案するC.C.。そしてそれに乗るルルーシュ。

カレンには、含蓄のあるっぽい台詞を連発して混乱させ、その際に乗じて性交。「次からはもっと優しくする」と言うルルーシュに「許さない」と答えるカレン。

シャーリーにはストレートに迫り性交。  
ミレイとはちょっとコスプレチックに性交。

その後。  
ナナリーは、ニーナのオナニーを見てしまった事をミレイに知られてしまう。更に問い詰められ、ルルーシュとしている事もバレてしまった。ならばいっその事、と3Pになだれ込む3人だった。



**CODE** **WWW**





以前に比べれば  
お互いに多少は  
接する事に  
慣れたのかもしれない

おい：  
また口の中で  
出させるつもりか？

猫そのものの  
こいつの事を  
少しは分かっていた  
ような気がする

少なくとも  
こいつの時は  
いつもの数倍  
素直だな

いや：  
とりあえず  
勃たせるだけだ



くっ…  
確かに悪くは  
ない…な



それに：  
私とお前を繋ぐ  
大事なものだ

可愛がってやっても  
罰は当たらんだろう？



以前に比べて  
随分と熱心になったな

まあ…  
玩具  
みたいで  
楽しくなって  
つい…な



あは...入ってきたぞ

ふふ...  
中でお前のが  
気持ち良さそうに  
ビクビクしてる



随分と元気に  
なったな...  
仕方がないから  
入れさせてやる

おい...  
それだけ  
濡らしておいて  
そんな事言うのか?



失礼な  
奴だな

ほら...半分は  
お前の精液だろう?



言い掛かりを  
つける奴は  
中でお仕置きだな



...まあ  
確かに  
気持ちは  
いいな

...じつは  
一時期に比べて  
かなり  
回復してきたようだな

俺も：  
こいつも…



マオとの  
事が  
色々あって

精神の均衡を失って…



唯々  
お互いを求めて…

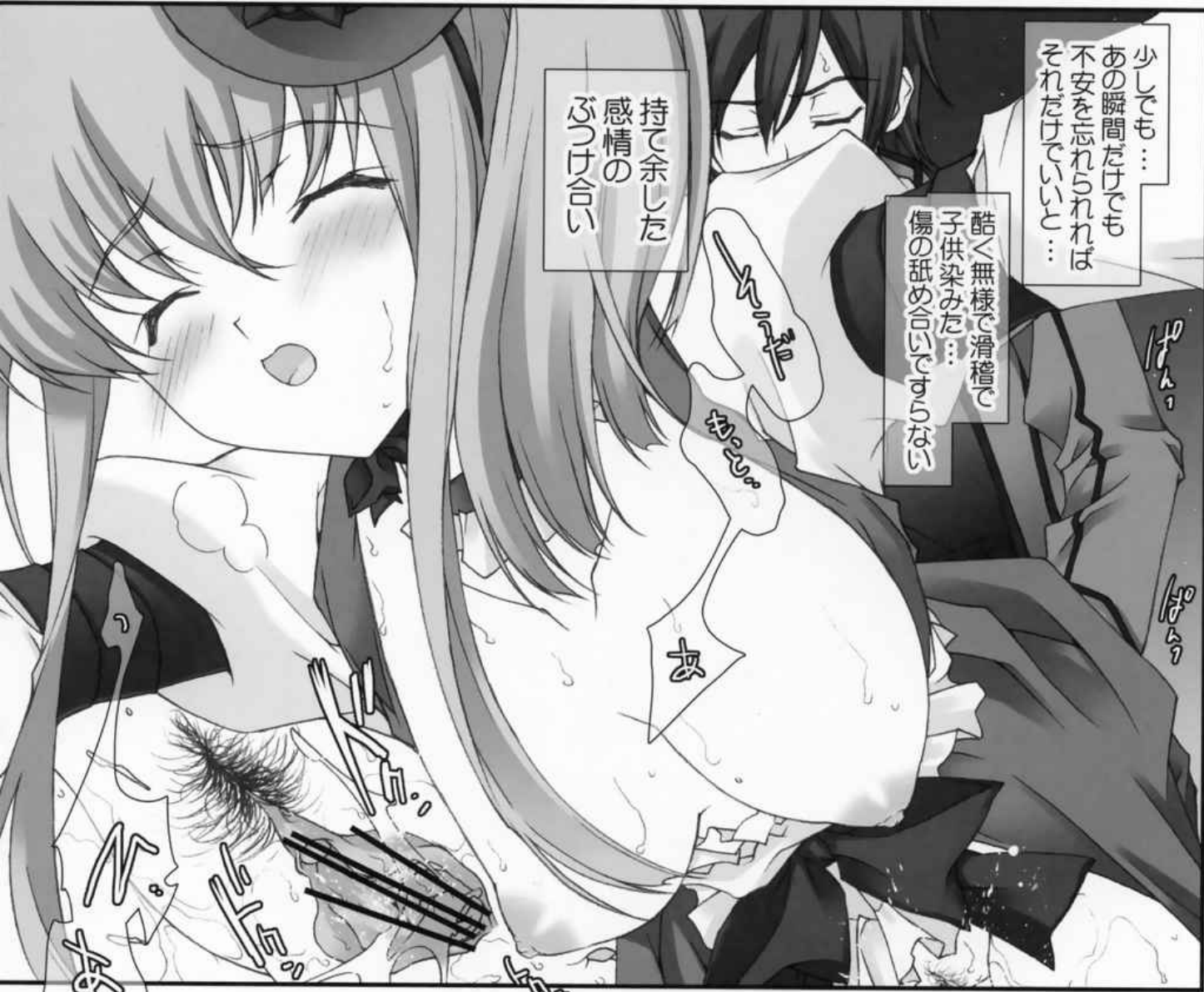


ルルシ…  
もつと激し…

少しでも…  
あの瞬間だけでも  
不安を忘れられれば  
それだけでいい…

酷く無様で滑稽で  
子供染みだ…  
傷の舐め合いですらない

持て余した  
感情の  
ぶつけ合い







激しく求め合ひ



何時も絶頂



俺も…  
…おなじも…





どうかしてるのは  
お前の方だろ…  
こんないい女を  
前にしておいて  
呆けるな

いや呆けるなら  
まだしも  
萎えさせるな



…ああ  
どうかしたか？



—ルルーシュ？



いいや  
許さない…  
私の中で  
萎えるような奴は  
躰け直さないとな

別に呆けてた  
わけじゃないが  
…すまん

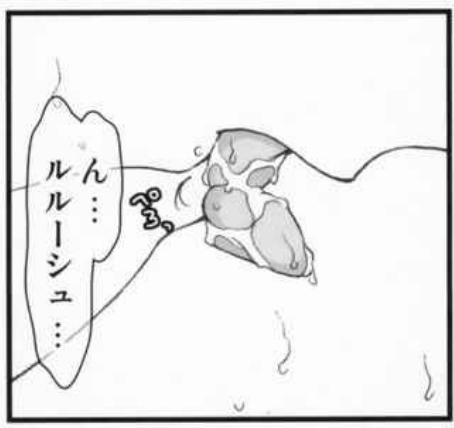
そう…  
今はもう  
いつも通りの  
二人に戻った  
それでいい



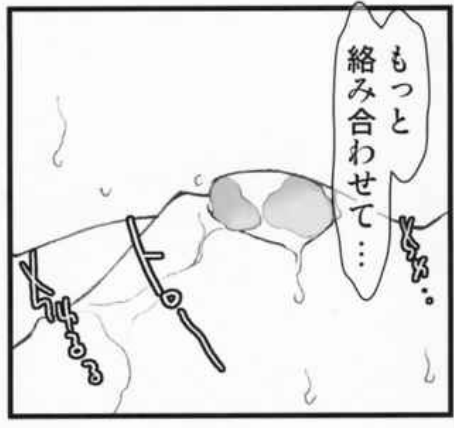
あつ…  
どんどん  
硬くなってきた…  
本当にルルーシュは  
キスが好きだな

お互い様だ…  
更に濡れてきたぞ  
お前の中

突き上げる度に  
愛液が  
溢れてくるぞ



ん…  
ルルーシュ…



もっと  
絡み合わせて…



もうそろそろ  
イキそうだから…

両方一遍にされると  
気持ち良く  
イけるから…

乳首を  
キュッて摘んで…

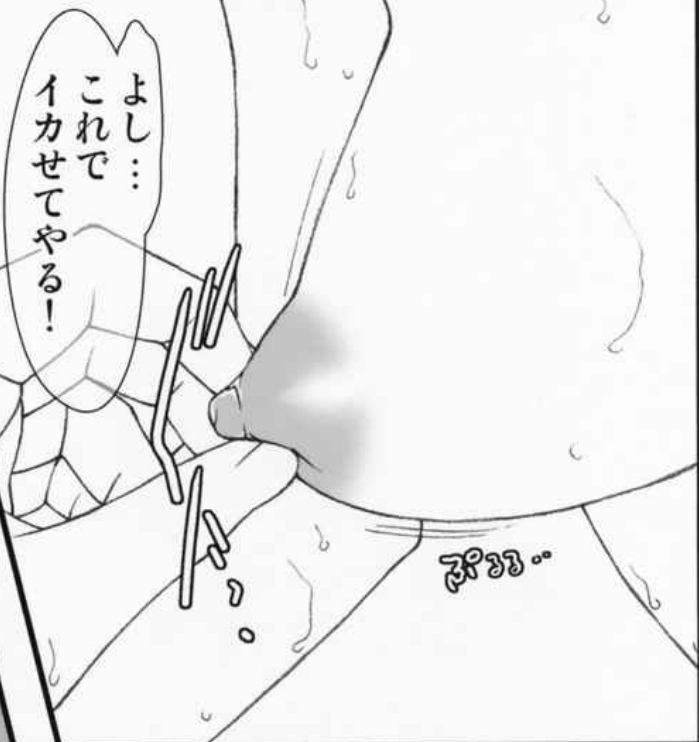
こうか？

多分…俺は…

それ…  
それが好き…

ああ…









うあ…身体が勝手に  
ビクビク痙攣する…  
ルルーシユのもの  
中でビクビクしてる…

…大丈夫か？



ふむ…多少は  
アフターケアが  
出来るように  
なったか…

戻けた甲斐が  
あったな





いやあ…  
指が奥まで  
入っちゃってる…

ゲストって…  
ニーナじゃないの？  
まさかカレン？

シャリー…  
こんなに感じて…  
今日のゲストも  
きつと喜ぶわ

この感触…  
シャリー…  
いつの間にか  
処女喪失してたのね

相手はルルーシユド  
決まってるなら…  
となる  
ルルーシユドは  
何かとんでもない  
失敗でもしたのかしら？

C.C. とは、少しだけ距離が  
近くなったような気がする。

それがいい事なのかどうなのか。  
まだ分からない。

ナナリーさえいてくれれば幸せ…  
そのはずだった。

だが今は、ナナリーを守るため  
とは言え、寂しい思いをさせ  
嘘をつきながら、別の女と  
行動を共にしている。

…いや。  
今は悩むべき時じゃない。  
動くべき時だ。

契約を交わした以上、俺は  
全力でそれを果たす。

その結果、ナナリーとの幸せが  
待っているのだから。

そして、そのしばらく後。  
ミレイ会長に呼び出しを食う。

何となく、理由は分かる。

行きたくない気もするが、  
断るのも後々面倒だ。

どの道、何かしらのフォローは  
しなければならなかったし、  
いい機会だ。

腹を、括ろう。





あつ…  
あなたは…？



…会長が  
どうしてもって  
言うから

来てみたん  
ですけど…



違うよ、  
今日はここに  
おちんちんが入ります

…へっ？



それじゃ  
入って来て



シャリー…  
君の事は  
会長から  
聞いて  
知ってる

もし…  
嫌じゃ  
なければ…



…ええ  
そうです…ね…

…不思議…  
私この人の事  
嫌いじゃない…

大切な人を  
失った者同士の  
親近感…かな



この男の子は  
ウチのお勧め物件でね

色々と上手だから  
任せちゃいなさい  
シャリー

いや  
そんなんっ

いきなり  
言われても…

困  
たわも〜



あの…  
私って  
男の人とするの  
初めてだったり  
するから…

…優しく  
してほしいな

んんん

んんん

それじゃ…  
行くね

ああ  
分かってるよ  
出来る限りの事は  
するから…

うん…  
いい人そつで  
良かったな…

ん…  
ミレイさんの  
指より太い…  
でも意外と  
痛くない…

わ…結構  
熱いんだ…

んんん





全部入ったけど…  
痛くない？

うん…  
違和感はかなり  
あるんだけど…  
痛くは無いみたい

そっか  
良かった…

うん…やっぱり  
この人優しい…  
嬉しいな…



うん…  
シャリーが  
凄く可愛いから  
つい見ちゃうな

それじゃ  
動いてみるね

あつ…  
ちよつと…  
気持ち  
いいかも



あの…ね

あなたの視線が  
凄く真つ直ぐで  
真剣で…

何だか全部を  
見られてるみたいで…  
ちよつと恥ずかしい



少しずつ慣れるかな…  
それじゃ  
胸を弄られるのは？

あ…  
胸は凄く  
感じやすいの…





凄い…感覚が  
お腹から…

手と足の先へ  
突き抜けて…

背骨から  
頭の…中へ…  
流れ込んでくる…!

まだ中に入ってる…  
もうお腹の中  
いっは…いっは…いっは…

そっか…私…  
女になったんだ…  
この人に  
女にされた…



「結局…名前で呼ばれなかったわね」

シャーリーを見送り、もう一戦交えた後に、ミレイさんとピロートーク。

当然のように、気付かれていた。

「仕方ないですよ…」

さばさばとした表情を意識しつつ肩をすくめて答える。

「それにしても…あんなに打ち解けあう感じだったのに、どうして…」

確かに、あんな事をしておきながら「喧嘩してる」と言われても、普通ならおかしく思うだろう。

「…全面的に僕が悪い、としか今は…」

自分でも、曖昧な事しか言えない事に苛立ちを覚える。  
己の弱さで招いた事態である。

「…ゴメンね、余計なお節介だったな」  
少し表情が翳る。

「そんな事ないですよ、嬉しかったです」  
すかさず答える。

この人は、普段は茶目っ気が過ぎる嫌いはあるが、基本的に気遣いの人だ。  
この明るさに救われてきた。

最近、よく気付くようになってきた。  
自分の周りには、守りたいと思える人がかなりいるんだと。

ナナリーは、己の命に代えて守る。  
だが、もっと強くなれば。  
俺は、身の周りの大切な人たちを  
守れるようになる。

もっと、強くならなければ。





# Postscript

またまたコードギアス本です！  
今回の本は、16話までの設定を  
踏まえています。

毎週目が離せなくともうどうしよう～  
息もつかせぬ怒濤の展開に、  
毎回悶々まくりですよ！  
本編の引きと印の繋ぎが大好きです。  
「モザイク～♪」と歌が流れ出ると、  
「あー」と意味も無く床をゴロゴロ。

いやもう、続きが気になる～！

スケジュールの関係で、次の本は  
4月の放送終了後になりそうです。

先が全く読めない今、次の本の内容が  
一体どうなってしまうのか。  
自分でも分かりません！

あーもう本当に、皆に幸せに  
なってほしいなあ。  
嫌いなキャラいないんですよ～

ギアス箱  
欲して、久々に  
高野とヤク  
ました。  
千アキくんが  
かみ切った  
高野はしつ  
かな...

製作 恋愛漫画家

発行日 2007年2月11日

印刷 Power Print

連絡先

hironasu@mud.biglobe.ne.jp

HP

<http://www.renai-manga.com/>

無断転載・複製はお止めください







# CODE **XXX**

恋愛漫画家

For adult only